

第 1 1 回教育委員会定例会会議録

平成 2 7 年 1 1 月 2 4 日 (火)

場所：国立市役所教育委員会室

出席委員	教 育 長	是 松 昭 一
	教 育 長 職 務 代 理 者	山 口 直 樹
	委 員	嵐 山 光 三 郎
	委 員	城 所 久 恵
	委 員	高 橋 宏
出席職員	教 育 次 長	宮 崎 宏 一
	教 育 総 務 課 長	川 島 慶 之
	教 育 指 導 支 援 課 長	金 子 真 吾
	指 導 担 当 課 長	市 川 晃 司
	生 涯 学 習 課 長	津 田 智 宏
	給 食 セ ン タ ー 所 長	本 多 孝 裕
	公 民 館 長	石 田 進
	図 書 館 長	尾 崎 清 美
	指 導 主 事	荒 西 岳 広
	指 導 主 事	植 木 淳

午後2時00分開議

【是松教育長】 それでは皆さん、こんにちは。こしは暖冬ということで、きょうも大変暖かい日になっておりますけれども、日増しに秋は深まりつつあるところでございます。

こしも、残すところ、あと1カ月ちょっととなりました。これから平成27年第11回教育委員会定例会を開催します。

本日の会議録署名委員を城所委員にお願いいたします。よろしいでしょうか。

【城所委員】 はい。

【是松教育長】 よろしくお願いします。

それでは、審議に入ります。

議題(1) 教育長報告

【是松教育長】 最初に、教育長報告を申し上げます。

10月27日火曜日の第10回定例教育委員会以後の教育委員会の主な事業について、ご報告を申し上げます。

10月27日、定例教育委員会に先立ちまして、午後1時より第2回の国立市総合教育会議を、国立市長とともに開催いたしました。

同日夜、社会教育委員の会を開催いたしております。

10月29日木曜日には、第三小学校におきまして、オリンピック・パラリンピックの「夢・未来プロジェクト」を開催いたしました。講師に、アテネパラリンピックの視覚障害者マラソン金メダリストの高橋勇市先生をお招きして、ご講演や実技の指導を行ったところです。

同日、第六小学校では、6年生を対象とした原爆体験授業を行いました。

また、同日は、中学生の東京駅伝選手選考会を第三中学校において、新しく設置されました夜間照明の初使用中、実施したところでございます。

10月30日金曜日には、「はじめまして、うちの子紹介シート」の書き方・読み方・伝え方研修会を開催いたしております。

10月31日土曜日に、第五小学校の創立50周年の記念式典がとり行われました。

また、同日より11月8日まで、文化財ウィークの特別公開・一斉公開事業週間となっております。

11月1日日曜日には、公民館60周年の記念式と国立市民文化祭の開催式が同時に開催されました。

11月2日月曜日、国立市スポーツ施設の予約システム説明会が14日まで、計6回にわたって実施しております。

11月3日火曜日には、国立市市民表彰式典が、市民祭が行われました大学通りにおいてとり行われました。教育委員会関係では、スポーツ文化功労者2名、それから1団体が表彰を受けております。

11月4日水曜日に、小中学校の合同授業研究会公開授業の第2回目を実施いたしました。

同日は、第一中学校の2年生の職場体験学習が6日までの開催で、スタートを切ったところでございます。

同日、また第二小学校の自閉症・情緒障害学級の児童を対象とした開設説明会を開催いたしました。

11月5日木曜日に、校長会を開催しております。

11月6日金曜日には、第三中学校が創立40周年の記念式典をとり行いました。

同日、東京都文化財保存整備区市町村協議会におきまして、東京都へ予算要望を行っております。

当市からは、教育次長並びに生涯学習課長が参加いたしました。

11月7日土曜日には、第二小学校の自閉症・情緒障害学級の保護者対象の開設説明会を開催いたしました。

11月8日日曜日、文化財ウイーク事業として、本田家の見学会・講演会を開催しております。

11月10日火曜日、この日より26日まで、断続的に学校、教育委員会、それから道路管理者、交通管理者を含めた通学路の合同安全点検を行っております。

また同日、副校長会並びに公民館運営審議会を開催いたしました。

11月11日水曜日に、第五小学校を市教委訪問いたしております。

同日、東京都の教育長会が開催されました。

11月12日木曜日から翌13日まで、教育委員会の行政施設で岡山県総社市を訪れました。幼・小・中一貫校における英語特区の取り組み、また、だれもが行きたくなる学校づくりについて視察を行ったところです。

11月16日月曜日には、平成27年度の学校配当予算説明会を実施いたしました。

また、同日は、文化芸術講演会「始皇帝が夢見た『永遠』～兵馬俑と発掘品から読み解く」というテーマで、講師に東京国立博物館研究員の井出浩正氏をお迎えして、講演を実施いたしました。当日は、高橋教育委員が冒頭のご挨拶をしていただいたところでございます。

11月19日木曜日でございます。市立小学校の入学前説明会を開催いたしました。

また、同日は図書館協議会、スポーツ推進委員定例会を開催しております。

11月20日金曜日でございます。第1回教育フォーラム「聞いてみよう・いじめのこと」ということで、児童生徒によるいじめに関する意見交換を行いました。ファシリテーターは、いじめ問題対策委員会委員長の小林福太郎先生にお願いしたところでございます。

同日は、第二小学校におきまして、6年生対象に原爆体験授業を行いました。

11月21日土曜日、道徳授業地区公開講座を、六小と一中で開催いたしております。

最後に、11月22日日曜日でございますが、社会体育事業ファミリーソフトボール教室を実施いたしました。講師に北京オリンピック金メダリストの佐藤理恵氏をお迎えして、ファミリーでのソフトボール教室を行いました。

教育長報告は以上でございます。ご意見、ご感想などがございましたら、よろしく申し上げます。山口委員。

【山口委員】感想と質問とございますか、状況説明をしていただきたいと思いますのですが、10月は、音楽会や公開授業もあつたり、11月も引き続きさまざま文化的なプログラム等があつて、非常にいいなというように思っております。

その中で11月14日に三小と四小が音楽会をしまして、はしごをしたのですが、四小は初めての音楽会で、前の音楽担当の先生の意味を引き継いでということで、学校が一体となって実施していました。三小はその後に行きまして、こちらは、会場の体育館に入れなかつたといいますが、入り口がもういっぱいでしたが、どうにか席までたどりつけました。両校とも非常に保護者の方の関心が高く、いい雰囲気です。音楽会をやられていたなというようなことを感じております。

二つほど説明をお願いします。

一つは、二小で、10月28日に先生方の授業研究で、特別支援のことについての勉強会を傍聴させていただきました。そのときにも保護者の方が8人ぐらい来られていて、その後、子ども向け、保護

者向けの特別支援教室開設の説明会をやられていますが、そのときの様子、反応などをお聞かせ願えればと思います。

それからもう一つは、11月20日に行われた教育フォーラムについてです。内容は、いじめについてということで、すばらしい会だったと思います。中学校の生徒を中心に運営されて、司会も生徒がやって、小学校からも六小から2人参加をして、みんな子どもたちが運営をして、いじめのことを自分たちで考え、どうしたらいいのかを自分の言葉でしっかり語っていたなという感想があります。

終わった後、まだ時間がそんなにたつてはいないのですが、もし、生徒児童の感想などが聞こえていれば、それを教えていただきたいと思います。

以上2点ですが、よろしくをお願いします。

【是松教育長】 それでは、質問が2点出ておりますので、まず、二小の特別支援学級の関係については、市川指導担当課長、お願いします。

【市川指導担当課長】 11月4日水曜日に二小に伺いまして、児童と教員対象に説明をさせていただきました。全校集会での5分間という短い時間の中で、校長先生と相談をしながら進めたのですが、私からは、来年度なぜ第二小学校に自閉症・情緒障害特別支援学級ができるのかということや、この学級はどんな学級なのかということ、子どもにも分かる言葉で説明をいたしました。

内容としては、2本の柱でお話をしたのですが、一つ目が、人とのかわりが苦手な子どもが、みんなとは違ったやり方で学ぶ学級があるというような説明を、まずしました。もう一つは、「とは言うものの、できるところは皆さんと一緒に勉強していくのですよ」というような説明をいたしました。

私の説明の後には、小林校長先生からお話をさせていただいて、「『だれにでも苦手なことはある』ということや、『苦手なことを克服する大切さ』、『苦手なことを克服しようとしている友達を認めてあげる大切さ』を、みんなが理解できると、二小はますますいい学校になるね」というような説明をしていただきました。子どもたちは、大変真剣に話を聞いてくれました。また、この直前に工事も始まったので、子どもたちは実感として、とらえやすかったのではないかと考えています。

一方、11月7日土曜日、これは保護者対象で、午後3時から、二小の体育館で開催いたしました。教育委員会からは教育総務課長と私が、学校側からは、校長先生と副校長先生が出席をしました。予想以上にたくさんの方がいらっやして、36名の方に出席をしていただきました。入級を考えている保護者のほかに、二小の通常学級の保護者や他校の保護者、特別支援教育に関心を持たれている方もいらっやいました。さらに、幼稚園、保育園の職員の方も来てくださって、とてもよかったなというように思っています。

内容としては、まず私から市の教育委員会としての説明を行いまして、次に、具体的な部分を小林校長先生からというような流れにしました。その後、質疑応答の時間を設けたのですが、これが予想以上に多くの質問が出まして、三、四十分かかったかと思います。細かいところまでご質問をいただきまして、関心の高さというのを感じるところでした。

今後は、「入級を希望する保護者の方は、12月までに就学支援委員会に希望を出してください」と説明していますので、12月、遅くとも1月までに審議をして決定するというような流れになるところでございます。

以上です。

【是松教育長】 特別支援学級の関係はよろしいですか。

【山口委員】 はい、結構です。

【是松教育長】 それでは、11月20日の教育フォーラム参加児童生徒の感想ということで、植木指導主事、お願いします。

【植木指導主事】 当日参加していただいた関係者や地域、保護者の方に感想を書いていただいて、「子どもたちだけの意見交換はとてもよいと思った」や、「子どもたちが真剣に考え、きちんと意見を出してくれ、自分自身も考えさせられる場ができた」というような感想をいただいておりますが、参加した児童生徒のほうの声は、すみません、まだ聞いておりません。

日曜日の読売新聞多摩版に、三中の生徒会長の「自分が思いつかない意見を聞くことができた。より積極的にいじめを防ぐ活動をしていきたい」というコメントが掲載されました。これから、学校のほうに聞いてみたいと思います。

【是松教育長】 山口委員。

【山口委員】 いじめに関しては、常にそのことに対して、自分の問題として、我々も含めて考えていくということで、一番の防ぐ方策が、その問題に対処していくことなのかなというように思うので、ぜひこれからも、いろいろな意味で関心を持って進められればと思っています。

一つのいい形が国立の中にできたので、これを次の段階へどう進めていくかということかと思えますけれども、我々も含めてこの問題に、子どもたちと一緒に対処をしていくことができればいいなと思っています。

以上でございます。

【是松教育長】 ほかにいかがでしょうか。城所委員。

【城所委員】 私も感想等をお伝えしたいと思います。今月もいろいろありましたが、その中で幾つか、私の思ったことをお伝えしたいと思います。

周年行事が五小と三中でありました。五小は子どもたちの手づくり感満載という感じで、参列する方に一つ一つプレートをつくってくださって、それをつけてみんなで参加するというような温かい会でした。

祝賀会のほうにも出席させていただいたのですが、会場は神の国寮の広場をお借りしてということで、そこから通っている子どもたちにとっても、先生方にとっても、私たちにとっても、地域で顔が見えるということが、非常に大事になっていると思うので、この機会に、こういうところでさせていただけるのは本当にありがたいなというように思った会でした。

中学校のほうでは、「さすが中学校」という感じで、きりっと引き締まった会でした。講演会ではメダリストの塚田真希さんに来ていただいて、くだけた口調でいろいろ話をしてくださったのですが、子どもたちへのメッセージというのは、結果よりも自分自身に正直にやり切ることが、どれだけ自分にとって力になったかということは何度もおっしゃったような気がしました。本当にありがたいコメントだったと思います。

それから、岡山県総社市の視察についてなのですが、「英語特区」と「だれもが行きたくなる学校づくり」という二つの大きな柱を実践していました。

見せていただいた小学校は全校生徒も少ないところだったので、規模を比べると、難しいところがあるのかもしれないのですが、その中で、印象的だったのが、担任の先生とALT（外国語指導助手）の先生とのやりとりが余りにも滑らかな英語で驚いたというのがありました。若い男性の先生だったのですが、最初は英語に抵抗感があり、苦手だったようなのですが、やっていくうちに、自分自身も、子どもたちもどんどん楽しくなってきた、「一番苦手な僕でもできるのだから、みんなもでき

る」という、励ます側に回ったらしく、それで、学校中が「やろう」という雰囲気になって、今では、職員室でも英語が飛び交うようになってきたと校長先生がおっしゃっていました。やはり、先生自身が臆することなく楽しんで英語を話すことが、すごい力になるのだなということを感じました。

予算をかなり投入しているので、ALTの方が毎日学校にいて、給食の時間や行事のときも一緒に過ごすのですけれども、ALTに任せている部分を学校はしっかりつくっているので、「この持ち場は私がやる」ということで、ALTの方のモチベーションが物すごく高いのです。だから、何となく時々来て、少し英語で話して帰るといよりも、本当に「やる」というところが、モチベーションの高さを感じ、いろいろな活動の一つ一つに行き渡っているなというところを見せていただきました。

後は、市として、どこにどのように予算を投入していくのかということが、今、インクルーシブ教育などに、結構力を入れているのですけれども、クリアにしていくことも一つの大事な点だというように思いました。

教育フォーラムも今、いろいろ出ていたのですが、子どもたちの意見の中から本音が垣間見える場面を結構見せていただいたなという印象がありました。少し道徳のような感じで、正解を言うかなという雰囲気もあったのですけれども、これを機会に、日常で、あるいは教室の中で「こういうことはどうかな」と友達同士で話せるような、そんな雰囲気が市の中にも広がっていくといいなというように思いました。

最後に、ファシリテーターの小林先生のコメントがとても印象的で、子どもたちに向かって、温かいまなざしで語ってくださったのですけれども、「相手のどんな部分が目についたとしても、それでいじめていいということにはならないよ。それは、自分自身の持つ基準の問題だからね」ということでした。この言葉は、「子どもたちだけではなく、大人の世界でも共有していきたいな」というコメントをいただいたと思います。

もう一つ印象的なことがあったのですが、市内のある先生とお話しをした中で、その先生は、都の教育委員会の議事録や市の教育委員会の議事録を時々お読みになるそうです。それはなぜかということ、「この委員会で決まったことが現場の自分たちとどのようにつながっているのか、委員会でどういうことが話されたり考えたりしているのか、ということを知っておきたいから」ということで、「それを読むとどういう感じがしますか」とお聞きしたら、「自分たちのことを大事に思ってくれているというのが伝わってきて、ありがたいです」というコメントをいただけて、私も本当にありがたいなと思いました。「ほかの先生にも『ぜひ、議事録を読んでください』ということを僕は伝えていきます」とおっしゃっていました。ここで話されていることと、現場の先生とが離れていないということは最も大事なことだと思うので、それを最後にご紹介させていただきました。

一つ質問をしてもよろしいですか。公民館活動についてお聞きしたいのですが、「きょうごはんつくってみる？おかんの家庭料理講座」という講座が何回か催されていますが、ここに来る子どもたちの状況や雰囲気など、わかる範囲で教えていただければと思います。先ほど、市長との予算に関する話の中で、貧困の問題なども出ていたので、そういった問題も絡んだりしているのかなというところがありましたら、教えていただきたいと思います。

長くなりましたが、以上です。

【是松教育長】 それでは、公民館長。

【石田公民館長】 この講座は、市内のお母さん方と大学生を対象に自主グループが結成され、「おかんめし」という活動をされています。公民館の青年活動でも、そういった取り組みができない

かということで、自主グループに協力していただいて実施している講座です。今回は、中学生、高校生ということで、若い子どもたち、例えば引きこもり、不登校ですとか今、学習支援を受けている子どもたちに対しての事業として、展開をしています。参加人数や詳細な状況などについては、本日、資料を持ち合わせていないものですから、後ほど、お伝えしたいと思います。

【城所委員】 はい。よろしく願います。

【是松教育長】 よろしいですか。

【城所委員】 はい。

【是松教育長】 いかがでしょうか。高橋委員。

【高橋委員】 私のほうからは、市教委訪問及び道徳授業参観、そして、小中学校合同授業研究会に参加した感想を述べたいと思います。

最初に、五小では、授業改善を校内で組織化して取り組んでいました。その結果、どの教師も質の高い授業を行っている、そういう印象を受けました。児童の目線に立って、板書の技術も高く、見やすく、参観していて引き込まれる授業が多かったです。子どもたちは活発に発言していて、大変レベルの高い学習をしているなと感じました。これも、学校長のリーダーシップのもと、全教師が、指導法や教材、教具の扱いについて研修につとめている結果だと思えます。

続いて、六小では、友達のよさや思いやりをテーマに、全学級で道徳の授業があり、前日まで教材研究や授業の準備に時間をかけたという話を谷川校長から聞きました。多くの先生が机間指導を行い、書けない子に対して丁寧にアドバイスをしていました。

6月の市教委訪問から教室の環境面が変わりました。前面がユニバーサルデザインを取り入れていて、これも学校長のリーダーシップを感じたところです。また、廊下にはいじめ防止標語が掲示されていて、児童一人一人がよく考えた内容でした。

教育長報告にもありましたように、教育フォーラムでいじめについての意見交換を行いました。市内の小中学校すべてで取り組んでいるということは、意識の高さをあらわしていると思えます。植木指導主事のコメント、参加者によるトーキングサークルは、植木先生の話のつながりが絶妙で、「なるほど」と感じました。

最後に、小中学校合同授業研究会では、二小の6年生、社会の研究授業を参観しました。不平等条約の改正という小単元で、なかなか難しい単元だと思います。調べたことを話し合って解決するという問題解決学習を組み立てていて、活発な意見が出され、非常に見ごたえのある授業でした。

以上です。

【是松教育長】 ありがとうございます。ほかにございますか。

議題(2) 議案第53号 国立市学校防犯カメラシステムの設置及び管理運用に関する規則の一部を改正する規則案について

【是松教育長】 それでは、よろしければ、次に、議案第53号、国立市学校防犯カメラシステムの設置及び管理運用に関する規則の一部を改正する規則案についてを議題といたします。

川島教育総務課長。

【川島教育総務課長】 それでは、議案第53号、国立市学校防犯カメラシステムの設置及び管理運用に関する規則の一部を改正する規則案について、ご説明をいたします。本議案につきましては、事務局側の事務の都合により、議案の配付が当日となってしまいましたこととお詫びいたしたいと思います。

います。申しわけございません。

今回の改正は、平成 27 年 9 月に開催されました市議会第 3 回定例会にて成立をしました、国立市安心安全カメラの設置及び運用に関する条例が、平成 27 年 12 月 1 日に施行されることにあわせて、学校施設内にある防犯カメラの設置運用基準について定めた、本規則中にある文言を整理するものとなっております。

国立市安心安全カメラの設置及び運用に関する条例では、カメラの設置目的を犯罪の抑止や事故の防止を図り、安心・安全な町づくりの推進に寄与することとしているため、国立市においては、防犯カメラではなく、安心安全カメラの名称を使用していることから、その趣旨にあわせて、規則名を含め、文言の整理をしております。具体的な修正内容につきましては、議案を 2 枚おめくりいただいた新旧対照表のほうをご参照いただければと思います。

簡単になりますが、説明は以上となります。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

【是松教育長】 説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますでしょうか。学校防犯カメラという名称を市の条例に合わせて、学校安心安全カメラに変更するという内容、1 点だけでございます。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

【是松教育長】 それでは、採決に入ります。皆さん、ご異議がないようですので、可決でよろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

【是松教育長】 それでは、議案第 53 号、国立市学校防犯カメラシステムの設置及び管理運用に関する規則の一部を改正する規則案については、可決といたします。

議題(3) 報告事項1) 国立市教育委員会教育施策の体系の更新について

【是松教育長】 次に、報告事項 1、国立市教育委員会教育施策の体系の更新についてに移ります。川島教育総務課長。

【川島教育総務課長】 それでは、報告事項 1、国立市教育委員会教育施策の体系の更新についてご報告いたします。

この施策の体系につきましては、教育委員会全体の施策を体系的に整備し、一覧できる表として作成したものとなっております。

ここで、10 月に開催されました総合教育会議に当たり、参考資料として活用するため、平成 28 年度に向けた事業を入れるなど更新をいたしましたので、本定例会に報告をするものです。修正した箇所につきましては、お配りしております資料、右上に平成 27 年 10 月作成(平成 28 年度版)と書かれた表に、二重のアンダーラインでお示しをしております。

具体的修正箇所、主なものをご説明いたします。

表の左から三つ目までの施策目標、施策の柱、主要施策については、変更はございません。

まず 1 枚目、中段やや下、左から 2 段目の施策の柱に「安心、安全な給食の提供と食育」と記載されている欄の主要施策の 1、「食の安全安心の推進」の主要事業・主な取り組みに、「アレルギー対応マニュアルに基づく食物アレルギー対応」を追加をしております。これは今年度中にマニュアルを整備する予定であり、マニュアルに基づき学校、教育委員会、給食センターにおいて連携し、食物アレルギー対応を行っていくこととしていることから、新たに追加をしております。また、一番右の主

管課の欄につきましても、今まで給食センターだけでしたが、教育総務課を追加しております。

また、その少し下、施策の柱に「児童・生徒一人一人のよさや可能性を引き出し、そのニーズに応じた教育」の欄の主要施策の1、「特別支援教育体制の充実」の主要事業・主な取り組みに「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」とあったものを、「インクルーシブ教育システムの継続的な推進」に変更しております。これは、国のモデル事業が平成27年度で終了いたしますが、国立市としては、今後もモデル事業で培った成果を生かして継続していくことから、表現を変更しております。

その二つ下、主要施策3、「いじめ問題・不登校の対策の推進」の主要事業・主な取り組みに「スクールバディ交流会、教育フォーラムでの啓発、弁護士によるいじめ防止授業」など、具体的な事業を追加をいたしました。

一番下の欄をごらんください。施策の柱、「就学前教育機関等との連携を重視した就学の支援」、主要施策2、「連続性のある発達支援の推進」の主要事業・主な取り組みに「はじめまして、うちの子紹介シート」の活用を追加しております。これは、子ども家庭部と連携の上、来年度の就学に向け、今年度より始めた事業を追加するものです。

2枚目をごらんください。真ん中よりやや下、施策の柱、「地域の歴史や文化遺産の保存と活用」の主要施策の1、「文化財の調査・保存の推進」の主要事業・主な取り組みに、「本田家の所蔵資料調査・活用」と「緑川東遺跡出土の石棒の活用」を追加しております。それぞれ、国立市に所在する貴重な文化財の活用について、ここで改めて記載をするものです。

表の下段、施策の柱、「体力・健康の保持、増進を図るスポーツ・レクリエーション」、主要施策1、「市民のスポーツ・レクリエーション活動の推進」の主要事業・主な取り組みに、「スポーツ施設予約システムの稼働」、またその下の主要施策2、「スポーツ施設・設備の整備・充実」に「夜間スポーツ施設の開放」と、それぞれ今後開始される社会体育関係の新規事業に関連して文言を修正しております。

報告は、以上となります。よろしくお願いたします。

【是松教育長】 報告が終わりました。ご質問、ご意見等ございましたら、お願いします。

平成28年度に向けて、新たな事務事業に係わる内容を追加したということでございますが、ほとんど、スクラップなくしてビルドばかりになっております。具体的にわかりにくい事務事業等がありましたら、ご質問等をいただければと思います。

山口委員。

【山口委員】 1枚目の下から3行目ですかね。「学びをつなげ～」というところの3、「いじめ問題・不登校の対策の推進」の項目の最後「弁護士によるいじめ防止授業」について、この前やられたかと思うのですが、非常に効果的だったという話を聞いて、これは今後も行っていきたいということを出しておられるのですか。

【是松教育長】 金子教育指導支援課長、お願いします。

【金子教育指導支援課長】 こちらのほう、いじめ防止プログラムと中学校が行っていることと合わせて、小学校で弁護士によるいじめ防止授業ということで形づくっていて、系統的に子どもたちも学びを深めていければなというように考えております。

以上です。

【是松教育長】 城所委員。

【城所委員】 1枚目の一番下です。「はじめまして、うちの子紹介シートの活用」のところ、

教育長報告の中にも、書き方・読み方・伝え方研修会の報告があったのですが、この研修会はどなた向けに行ったのかということと、以前も幼稚園からいろいろご意見があったと聞いていたので、その後どうなっているのかを教えていただきたい。それから、2枚目の1行目、「指導教諭模範授業」ということで、今年度も実施していたかと思うのですがけれども、今年度の状況を教えていただけたらと思います。以上2点です。

【是松教育長】 では1点目について、市川指導担当課長。

【市川指導担当課長】 「はじめまして、うちの子紹介シート」ですけれども、過日、幼稚園、保育園の先生方と小学校の先生方、市内全てになりますが、これを対象として行ったところ、35名の方へ出席していただきました。八王子市で既に就学支援シートという名前で導入されていて、その名前が一般的なのですが、その導入に携わった方を講師としてお招きして説明をしていただきました。

感想等をとったところ、8割の方から肯定的な意見をいただいて、多かったのが、「具体的でわかりやすかった」、「保護者に寄り添うことの大切さを実感できた」というような意見で、2割の方については、「子どものありのままを書くのは、なかなか難しい」とか、「紙面では伝わりにくい部分がある」といったようなご意見でした。

本シートは導入1年目ですので、いただいた意見を参考にしながら、今後、児童青少年課並びに子育て支援課と連携を図りながら、来年度への準備をしていきたいなというように思っています。

以上です。

【城所委員】 ありがとうございます。

【是松教育長】 2点目につきましては、荒西指導主事。

【荒西指導主事】 「指導教諭模範授業」ですけれども、本市も含めた近隣ブロックの中にいる指導教諭は、各教科を担当しておりますので、その教科に年間1回は必ず、学校から1名の参加者を出して、そこで研さんを深めることになっています。本市については、理科の三小の高木指導教諭がおりますので、特に、理科については、しっかりと研さんを積んでいただいて各学校に持ち帰り、授業を広めていただくというような流れを形づくっております。

模範授業は、今年度、既に2回行われておりまして、大体20名弱ぐらいの参加者がありました。今度は第3回目で最後の回になりますけれども、12月4日に予定をしております、こちらのほうで、また研さんを積んでいただく予定です。

以上です。

【城所委員】 ありがとうございます。

【是松教育長】 山口委員。

【山口委員】 感想ですが、見させていただいて、非常に具体的で、現在行っていることまで載っている、このような取り組みを教育委員会として行っているということが、非常にわかりやすくまとまっていいていいなと改めて思いました。

もう一つは、これは質問なのですが、2枚目の「地域の歴史や文化遺産の保存と活用」、下から10行目ぐらいですかね。「緑川東遺跡出土の石棒の活用」がありますが、具体的に動きというのがあるのかどうか、聞ければと思います。

【是松教育長】 津田生涯学習課長。

【津田生涯学習課長】 緑川東遺跡から出ました石棒につきましては、文化庁の「発掘された日本列島 2013」にノミネートされたということで、全国から注目されております。引き続き、こちらの

石棒に関しても、より多くの方に周知していくということで、この秋には立川市と連携をして、立川市で企画展でPRもしております。また今後、横浜市と連携をして、石棒の展示をするというようなお話もいただいております。

その一方で、郷土文化館の常設展示室ができてからそのままということがございますので、この石棒の展示も含めてPRを進めていきたいということで、こちらに記載させていただいております。

以上です。

【是松教育長】 よろしいですか。

【山口委員】 はい、わかりました。

【是松教育長】 ほかにいかがでしょうか。よろしゅうございますか。嵐山委員。

【嵐山委員】 網羅的で結構ですけども、何がポイントなのかよくわからないところもあります。いっぱい事業があつて、大変だろうと思いますが。

一つ気になるのが、2枚目の「生きがい、ふれあいを育む生涯学習」の「議会見学」ですが、今までやったことはありますか。

【是松教育長】 荒西指導主事、お願いします。

【荒西指導主事】 議会見学につきましては昨年度、第五小学校と第二小学校で先行的に実施しまして、今年度は、市内八つの小学校全てで実施するというところで、計画を進めているところです。

対象は、6年生です。

【山口委員】 今度の議会ですか。

【荒西指導主事】 そうです。12月議会です。

【是松教育長】 よろしゅうございますか、嵐山委員。

【嵐山委員】 はい、わかりました。

【是松教育長】 それでは、次に移りたいと思います。

議題(4) 報告事項2) 市教委名義使用について(3件)

【是松教育長】 報告事項2、市教委名義使用についてに移ります。

津田生涯学習課長。

【津田生涯学習課長】 それでは、平成27年度10月分の教育委員会後援等名義使用についてです。お手元の資料のとおり、承認3件でございます。

まず、多摩友の会 国立方面主催の「家事家計講習会」です。

衣食住・家計・子育てなどについて学ぶことで、健全な家庭を営み、地域に働きかけることを目的に、家計簿のつけ方などの講習会を、平成27年11月19日10時より、国立商協ビルさくらホールにて開催します。参加費は400円です。

2番目は、カジキタドリーム主催の「宝塚レビュークラス発表会ミュージカル・レビュー『Green Embrace 2』」です。市民参加型レビューショーとして歌やダンスを身近に感じ、楽しんでいただくことを目的に、宝塚OGと市民によるショートミュージカル・レビューショーを、平成27年12月26日15時より、くにたち市民芸術小ホールにて開催します。入場料は一席3,000円です。

3番目は、くにたちのクリスマス企画委員会主催の「くにたちのクリスマスVOL.17」です。地域の方々、特に、一人暮らしの高齢者の方を対象に、地域コミュニティの形成並びに親睦を目的とし

て、クラシック音楽を中心とする演奏会を、平成 27 年 12 月 23 日 18 時半より、くにたち市民芸術小ホールにて開催します。入場料は、一般 1,800 円、シルバー・学生 1,500 円、小学生以下 1,000 円、ペア 3,000 円となっております。

以上、3 件につきまして、教育委員会で審議をし、妥当と判断をいたしましたので、こちらの名義使用については承認をいたしました。

【是松教育長】 報告が終わりました。ご質問、ご意見等ございましたら、お願いします。よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

議題(5) 報告事項3) 要望書について(1件)

【是松教育長】 では次に、報告事項3、要望書についてに移ります。

川島教育総務課長。

【川島教育総務課長】 要望は1件です。

子どもたちが主権者の社会科教育を求める会より、「総合防災訓練等で児童生徒を自衛隊特殊車両に乗せる等、軍への宣撫工作に動員させない要望書」をいただいております。

なお、要望書の1枚目の2に、「週刊金曜日」から転載した記事がございますが、傍聴者の方に配付している資料には、記事の記載をしておりません。これは、不特定多数の方に記事を配付することは著作権法に抵触するおそれがあることから、当市の法務担当とも相談の上、このような対応をしているものです。ご了承くださいませよう、お願いいたします。

以上です。

【是松教育長】 説明が終わりました。ご質問、ご意見等がありましたら、お願いいたします。いかがでしょうか。東京都と今回は立川市ですけれども、市の合同総合防災訓練において、児童生徒と自衛隊の接触をさせないでほしいという要望ですが。

なければ、私のほうから少し申し上げますと、総合防災訓練、これは東京都と合同でなくても、国立市独自で市としての総合防災訓練を行っております。そのときにも、災害派遣での今後の協力ということで、自衛隊も参加して行っております。そのときに、給水車でありますとか、お風呂を沸かす装備車でありますとか、ご飯を炊く特殊車両というような、いわゆる、災害派遣に自衛隊が使う特殊車両は、その都度何台か来て展示されております。

そうした中で、当然ながら、多くの市民や子どもたちも、その防災訓練に参加しているわけございまして、そういった合同的な公開で、なおかつ、市からも要請して来ている自衛隊について、児童生徒を接触させるなどというのは大変難しい話かなと思っています。必要以上の自衛隊としてのPRは避けるべきとは思いますが、こと防災に関して言えば、子どもたちにも自助・共助、それから公助というものの大切さを、体験させるということになっております。

実際、先日の常総市の川の洪水、決壊のときに、自衛隊のヘリコプターがいち早く駆けつけて、多くの人たちを、命をかけて救助していた場面が映ってございましたけれども、実際、大きな災害等になりましたら、これはもう、市町村を通じて、都道府県知事の要請のもとに自衛隊が駆けつけるわけですから、当然、こういった災害訓練というものも、自衛隊との共同の訓練を行っているところがほとんどでございます。

そうした中で、一方的に、自衛隊と子どもを接触させるなどというようなことについて、東京都に国

立市から要望を出すということはそぐわないと、私は考えているところでございます。

以上です。

よろしゅうございますか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

【是松教育長】 それでは、これをもちまして、本日の審議案件は全て終了いたしました。

ここで、次回の教育委員会の日程を決めておきます。どのようになりますか。

宮崎教育次長。

【宮崎教育次長】 次回、12月の予定でございます。12月22日火曜日午後2時から、会場はこちら、教育委員室を予定しております。

【是松教育長】 それでは、次回の教育委員会は12月22日火曜日午後2時から、会場は教育委員室といたします。

傍聴の皆様、大変お疲れさまでございました。

午後2時49分閉会